

血液内科

1. 診療科としての特色

- 内科医はもちろん、血液内科医としての専門知識、手技（血液疾患の診断、輸血、化学療法、造血幹細胞移植療法、細胞・免疫療法等）を取得できます。
- 分子生物学的手法を用いた血液疾患の病態解明、治療法開発の研究、学位の取得が可能です。

2. 研修目標

- 内科医としての全般的な診療能力を身につける
- 血液疾患における血液検査異常の理解と疾患の鑑別ができる
- 抗がん剤を用いた化学療法の管理ができる
- 易感染性を有する患者に対する適切な診療ができる